



建交労

2024年春闘・拡大月間推進ニュース

3月～4月春の組合員拡大月間 24 春闘を元気よく闘い、仲間を増やそう

3月～4月春の組合員拡大月間が間もなくスタートしました。すでに2024年春闘のとりくみも始まっています。

物価高騰を乗り越える為には私たち自らが職場や地域で賃上げや雇用の確保を実現する為に向けて立ち上がるしかありません。そして闘いを前進させる為にも、未組織労働者を建交労の仲間迎え入れることが不可欠です。要求でも組織力でも多数派を形成し、組織を一回り、二回り大きくする為、ご一緒に頑張りましょう。

2023年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
新結成	組織数	0	2	1	0	0	0	3
	拡大人数	0	25	1	0	0	0	26
組織内	全体組織数	22	28	25	24	16	8	123
	組織数(重複除く)	22	19	10	7	6	1	65
	拡大人数	70	71	49	158	59	18	425
組合員拡大合計人数		70	96	50	158	59	18	451

第25回定期大会以後の拡大報告は、新結成3組織26人、組織内拡大は重複除く65組織425人、計451人となっています。各県本部、主要12業種部会においても拡大を追求するよう結集する支部との意思統一をおこなうようにしましょう。

全国一律最低賃金制度の確立へ

最賃ステッカーシール、ワッペンでアピールを

24春闘の重点課題は最低賃金の底上げを図る闘いを飛躍させることです。最賃格差をなくし、国内需要及び経済の活性化に結びつけていくことが大切です。今、多くの国民は日々の生活が圧迫する中で、金権腐敗に塗れた自民党政治に対する怒りを大きくため込み、爆発寸前に来ています。



岸田政権は国民の行動を恐れています。今こそ全労連が呼びかける「全国一律最賃制度の確立」に向けた世論を作り出すチャンスです。全労連が提案する「最賃ビッグアクションデー4/10」に向けて、全労連が作成した「最賃ステッカーシール、ビニールワッペン」を身に付けて職場・地域でアピールしましょう。来月上旬に各県・広域支部宛に一定数を送付致します。最賃署名の推進と合わせて、ご活用下さい。